



リクエストや新刊本を購入するときに本を選ぶと思います。

しかし、図書館で本を選ぶのはそれだけではありません。行事や授業で図書館を使う時にどのように本を選んでいるか、利用者に提供しているかを港高校の実践から報告します。

1. いろいろな場面で本を選ぶ

行事や授業で図書館を利用するとき、どんな資料が必要かを考えます。すでにある資料で足りないことも多く、司書仲間や書店などから本の情報を集め、借りたり、購入したりします。

使われることによって、図書館の蔵書は豊かになっていきます。

- 展示で選ぶ
- 行事で選ぶ
- 授業で選ぶ



3つの場面に分けて、具体的に説明します。

2. 展示

(1) オリンピックイヤーということで
「ロンドン&オリンピック」展

(2) 図書委員会活動にからめて
「読んで味わうおいしい〜い本!!
〜橋本紡&ココロのごちそう〜」展

(3) 山中伸弥教授のノーベル賞受賞で
「理系小説のススメ」展



今年度、港高校で行った（行っている）展示を例にあげると…。

(1)「ロンドン&オリンピック」展

「オリンピックがあるから、イギリス特集しよう
と思うんだけど…」最近の本を教えて！

観光案内...『地球の歩き方 ロンドン'12～'13年度版』オリンピックの情報あり
『ロンドン 地球の歩き方aruco』
『歩いてまわる小さなロンドン』 江國 まゆ 大和書房

オリンピック...『オリンピックヒーローたちの物語』
『オリンピッククイズ』 スポーツクイズ研究会 ポプラ社
『オリンピックはなぜ世界最大のイベントに成長したのか』

小説・文学...『ハリー・ポッター』シリーズ
・エッセイ 『ハリーポッターの魔法世界ガイド』 早川書房
など 『ハリーポッターの科学』 早川書房
『ジョーカーゲーム』 柳広司 // 著
『オリンピックの身代金』 奥田英朗 // 著
『花ひらくファンタジー』 中野 節子 JULA出版局
『ロンドンはやめられない』 高月 園子 新潮社
* 『ホームズのヴィクトリア朝ロンドン案内』 小林 司 // 著 新潮社

これ以外にも
* 『不思議の国のアリス』
* 『アガサ・クリスティー』
* 『コナン Doyle』
* 『シキル博士とハイド氏』
などがありました。

ちょうどオリンピックイヤーということで、ロンドン（イギリス）&オリンピック特集をしようと思いました。最近の本でいいのが思いつかなかったので、司書仲間に聞きました。たくさん本を推薦していただいたのですが、紹介してもらった本は港高校にはほとんどありませんでした。

文化・歴史...『ロンドンおしゃれガールズスタイル』
など 『英国メイドマーガレットの回想』
『図説 英国メイドの日常』 ふくろうの本
『図説 コッツウォルズ』 ふくろうの本
『ロンドンのかわいいガールー・インテリア』
『やんごとなき読者』 アラン・ベネット 著 白水社
『ぼくはお金を使わずに生きることにした』
『図説ヴィクトリア朝百貨事典』 河出書房新社
『英国男子制服コレクション』 新紀元社
『イギリスのかわいい本』 くりくり編集室 二見書房
『イギリスの田舎町へ』 阪急コミュニケーションズ
『けっこう笑えるイギリス人』 山形 優子 フットマン 講談社
『ホントはおいしいイギリス料理』 エリオットゆかり 主婦の友社
『イギリス式 買わない暮らし ～今あるモノでキレイに住まう～』 井形 慶子 宝島社
『幸福なイギリスの田舎暮らしをたずねて』 北野 佐久子 集英社
『幸せへのキセキ』 ヘンジャミン・ミー 興陽館
『図説 英国ティーカップの歴史』 Cha Tea 紅茶教室 河出書房新社
『図説 英国の歴史』 石川 敬男 // 訳 ニュー・リベラリオン
『イギリス国民の歴史』 グリーンズ ヨー・リチャード 篠崎書林
『クラブ 18世紀イギリス 政治の裏』 小林 章夫 // 著 駿々堂出版
『挿絵の中のイギリス』 ドナルド・ドナルド 弘文堂
『イン イギリスの宿屋のはなし』 白田 昭 // 著 駿々堂出版
『とびきり愉快なイギリス史』 ファーミング・ヨウ 筑摩書房
『不思議の国 イギリス』 出口 保夫 // 著 評論社
『影の内閣』 NHK取材班 // 著 日本放送出版協会
『紀行 アラン島のセーター』 伊藤 ユキ子 // 著 晶文社

司書仲間から集まった
情報をもとに、展示を
作りました。



紹介してもらった本からいくらか購入して、リストにはなかった港高校の蔵書も入れて展示しました。イギリス関係の本をあまり購入する機会がなかったということに気づきました。

(2)「読んで味わうおいし〜い本!! 〜橋本紡&ココロのごちそう〜展

生徒図書委員企画係で「図書だより特別版」を作成しました。

生徒図書委員の企画係の活動として、橋本紡さんの連載小説を「図書だより特別版」として発行することにしました。

橋本紡さんが大好き! という生徒も多いですが、知らない生徒もいるので、企画の宣伝を兼ねて、特集をしました。



橋本紡さんの本にはおいしい料理がたくさん出てきます。それにかけて「ココロのごちそう」をテーマに本を選んでみました。料理の出でくる『みをつくし料理帖』(ハルキ文庫 時代小説文庫 高田郁/著)や『バルサの食卓』(新潮文庫 上橋菜穂子/著 チーム北海道/著)もありますが、『おまえうまそうだな』(宮西達也/作絵 ポプラ社)といった絵本も選びました。生徒は「泣けるなあ」といいながら読んでいました。

(3)山中伸弥教授のノーベル賞受賞で 「理系小説のススメ」展

ちょうど読みやすい山中先生の本を見つけたので、特集をすることにしました。

iPS細胞の本は難しいので、「理系小説」ということで展示に。



『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた』（山中伸弥／著 緑慎也／聞き手 講談社）という本がとてもわかりやすくよかったですので展示をすることにしました。『浜村渚の計算ノート』（講談社文庫 青柳碧人／著）は人気で常に借りられています。

『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた』 山中伸弥、緑慎也／著 講談社
 『浜村渚の計算ノート』 青柳碧人／著 講談社文庫 講談社
 『神様のパズル』 機本伸司／著 ハルキ文庫 角川春樹事務所
 『数学ガール』 結城浩／著 ソフトバンククリエイティブ

3. 行事

- (1) 修学旅行「めんそーれ <沖縄>宮古島 修学旅行」
- (2) 人権体験学習のテーマで「バリアフリー（人権）」の項目づくり



行事のためにも展示をしたり、別置したりします。

(1)修学旅行 「めんそーれ <沖縄>宮古島 修学旅行」



毎年、修学旅行の特集をします。
 今年は沖縄（宮古島）だったので、こんな感じです。
 沖縄の本はたくさんあるので、助かります。
 来年は香港・マカオらしいので、これから本の情報を集めます。展示は夏休み前から修学旅行終了までです。



毎年、修学旅行用の展示をしています。しおりを作り始める夏休み前から修学旅行が終わるまで置いています。ガイドブックだけにならないように、小説やエッセイ、文化・習慣のわかるものも選ぶようにしています。

(2) 人権体験学習のテーマで「バリアフリー(人権)」の項目づくり

1年生で人権体験学習をしています。全体を10講座に分け、講師の方をお招きして話を聞きます。内容によっては、生徒が校外へ出ます。

1講座は各クラス4名程度のグループで、それぞれが学んだことをクラスに持ち帰り、発表します。

発表のために印刷資料を作成するので、人権体験学習の講座に合わせてわかりやすい見出しを作りました。

たくさん資料があるように見えて、新しいテーマで分けてみると、ぜんぜん資料のないところや足りないものが見えてきました。

毎年、少しずつ買い足しています。



たくさん本を購入へようとした。



『となりの席は外国人』あらた真琴／著 ぶんか社

『日本人でも知らない！？外国人の大疑問：日本語・異文化のギャップで笑えるコミックエッセイ』高橋陽子／著 アルク

『にほんごボランティア手帖 外国人と対話しよう！』

御館久里恵／著 仙田武司／著 中河和子／著 吉田聖子／著 米勢治子／著 凡人社

身近なほうがわかりやすいかと思い、人権体験学習での講座で見出しを作ってみました。

日本語教室で学ぶさまざまな子どもたちと触れ合う講座があり、項目をつくりましたが港高校にはそれに合う本がありませんでした。使える本がないか、書店などで注意して見えています。

4. 授業への支援

(1) 日本史 「日本史新聞をつくる」

(2) 家庭科 「手作り絵本を作る」

(3) 古典講読 「六歌仙について
—人物や和歌を調べる—」



図書館の資料を使って授業をするときには、使える資料を借りたり、購入したりして選びます。

(1) 「日本史新聞」を作る

日本史上の人物を誰か1名、または日本史上の事件を何か一つ選んで、歴史新聞を作ります。

- ・人物・事件は、教科書に載っているものとする。
- ・題名を決める。例「織田信長、本能寺に死す！」
- ・中心になる出来事の一つを選び、詳しく、わかりやすく書く。
- ・イラストを必ず一つ入れる。
- ・年表を必ず一つ入れる。
- ・すべて手書きとする。図表や本のコピーの貼り付けは禁止。

たくさん本が読まれました。



この課題はとても範囲が広がったので、資料を別に集めることはしませんでした。

どんな人物にするかを考えるときには写真のような本が役に立ちました。イラストもカラーでわかりやすく、生徒たちも使いやすかったようです。

『一冊でわかるイラストでわかる図解日本史100人』成美堂出版編集部／編 成美堂出版
 『一冊でわかるイラストでわかる図解幕末・維新』成美堂出版編集部／編 成美堂出版
 『一冊でわかるイラストでわかる図解戦国史』成美堂出版編集部／編 成美堂出版
 『アラマタ人物伝』荒俣宏／監修 講談社
 『世界はいっしょにまわってる ヨコ軸でつなぐ日本史と世界史』稲田雅子／文 池上彰／監修 小学館

(2) 手作り絵本を作る

2010年、3年生の家庭科の授業で「手作り絵本」をつくることになりました。

- 絵本は基本形で、8つ切り画用紙4～5枚分。
- 絵本の大きさ、形は自由。
- お話と絵は創作すること。
- 使う素材は、色鉛筆、マジック、クレパス、絵の具、折り紙、布など、何を使っても構わないので、それぞれで考える。
- 文字も工夫する。



この課題は2年前のものですが、授業のために本を選ぶときの手順がわかりやすいと思います。

授業で本を選ぶときはたくさんの資料が必要になるので、準備にも時間をかけます。

(a) 教科の先生との打ち合わせ

参考としたい絵本がいくつかあるのだけれど、港高校の図書館にあるだろうか...



必要な資料をリストアップする

授業計画を聞き、どんな資料が、どのくらいの冊数、どのくらいの期間、必要かを確認する。

所蔵の資料を確認。
 足りない資料は**他の図書館から借りる**ことにする。

(b) 先生からもらった資料のリスト

港 高瀬です
 5月末から6月にかけて家庭科で絵本製作の実習をします。
 基本的には港図書館からまとめてお借りするのですが、
 以下の本をお持ちで、1ヶ月くらい貸しても大丈夫ならお借りしたいです。

ディック・ブルーナ	「うさこちゃんとうみ」「ゆきのひのうさこちゃん」「ちいさなうさこちゃん」 「うさこちゃんどうぶつえん」
パイロン・パートン	「よわむしハリー」
長新太	「キャベツくん」「ぼうし」「びっくり、しゃっくり、くしゃみにおなら」
トミー・ウンゲラー	「キスなんてだいらい」「ランシーおじさんとふしぎな動物」
五味太郎	「きんぎょがにげた」「みんなうんち」「ゆびくん」
佐々木マキ	「やっばりおおかみ」「ぼくがとぶ」「ねむいねむいねずみ」
片山健	「どんどんどん」「コッコさん おはよう」
ユリー・シュルヴィッツ	「よあけ」
アーノルド・ローベル	「ふくろうくん」
神沢利子	「キミちゃんとかっぱのはなし」
マンロー・リーフ	「おっとあぶない」
エリック・カール	「はらぺこあおむし」
モーリス・センダック	「かいじゅうたちのいるところ」
マイク・セイラー	「ぼちぼちいこか」
レオ・レオニ	「スイミー」
なかがわりえこ	「ぐりとぐら」
マリー・ホール・エッツ	「もりのなか」

港高校には絵本が
 ほとんどなく、
6冊しか
 準備できなかった。



先生用の指導書のコピーをもらいました。

新しめの資料(といっても1980~2000年あたりですが…)だと

<研究書>

- ・古今和歌集入門 藤平春男ほか 有斐閣
- ・古今的世界の研究 菊地靖彦 空間書院
- ・一冊の講座 古今和歌集 有精堂
- ・歌論の研究 藤平春男 ペリカン社
- ・古代和歌史論 鈴木日出男 東京大学出版会
- ・古今和歌集 竹西寛子 岩波書店
- ・王朝和歌を学ぶ人のために 後藤祥子編 世界思想社
- ・古代和歌の世界 鈴木日出男 筑摩書房
- ・古今和歌集研究集成1~3

<雑誌特集>

- ・別冊国文学「古今集新古今集必携」1981年 学燈社
- ・国文学「業平と小町」1983年 学燈社
- ・別冊国文学「古典和歌必携」1986年 学燈社
- ・国文学「古今集から新古今集へ」1987年 学燈社
- ・国文学「古今和歌集」1995年 学燈社
- ・国文学「古今集・新古今集」2004年 学燈社



こんな本を購入しました。

**港高校の蔵書には全然ない…
情報と資料を他の高校の司書にお願いしました。**

『在原業平・小野小町 天才作家の虚像と実像』日本の作家5 片桐洋一／著 新泉社
『うた恋い。 超訳百人一首』杉田圭／著 渡部泰明／監修 メディアファクトリー

5. 行事や授業などで資料を選ぶことによって

- ・利用者の目線で点検できる。
- ・いろんな分野の資料の状態がわかる。
→ ありそうに見えて、足りないことが多い。
- ・古くなっている資料を書庫に入れたり、廃棄したりすることによって、書架整理ができる

利用者が必要とする資料が増える。

図書館活動の活性化
魅力的な図書館へ



行事や授業で資料を選ぶときには、どんな資料なら生徒が使いやすいかを中心に考えます。資料はたくさんあるのに古かったり、難しかったりで使いそうにないこともあります。蔵書を見直すとてもいいきっかけになります。その時は借りて提供した本も使いやすかったものは購入するようにして資料を増やしています。



ありがとうございました。

大阪府立港高校 高瀬由佳

利用者が必要とする資料が増えれば、図書館の利用も増えると思っています。魅力的な図書館になるように心がけて、本を選んでいきます。

山中伸弥教授のノーベル賞受賞で「理系小説のススメ」展のブックリスト

	書名	著者名	叢書名	出版社
1	神様のパズル	機本伸司 // 著	ハルキ文庫	角川春樹事務所
2	数学ガール	結城浩 // 著		ソフトバンククリエイティブ
3	図説数学おもしろ事典	樺旦純 // 著		三笠書房
4	四色問題	ロビン・ウィルソン // 著, 茂木健一郎 // 訳		新潮社
5	夏のロケット	川端裕人 // 著	文春文庫	文藝春秋
6	パラサイト・イヴ	瀬名秀明 // 著	角川ホラー文庫	角川書店
7	クラインの壺	岡嶋二人 // 著	新潮文庫	新潮社
8	R. P. G	宮部みゆき // 著	集英社文庫	集英社
9	若き数学者のアメリカ	藤原正彦 // 著		新潮社
10	数学をきずいた人々	矢野健太郎 // 著		講談社
11	博士の愛した数式	小川洋子 // 著		新潮社
12	世にも美しい数学入門	藤原正彦, 小川洋子 // 著		筑摩書房
13	たしなむ「定理」: ジョーシキから上級まで、完全網羅! 今、学び直す定理50	前田京剛 // 監修		ジー・ピー
14	面白くて眠れなくなる物理	左巻健男 // 著		PHPエディターズ・グループ
15	ぼくには数字が風景に見える	ダニエル・タメット // 著, 古屋美登里 // 訳		講談社
16	すべてがFになる	森博嗣 // 著	講談社文庫	講談社
17	探偵ガリレオ	東野圭吾 // 著	文春文庫	文藝春秋
18	容疑者Xの献身	東野圭吾 // 著		文藝春秋
19	山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた	山中伸弥, 緑慎也 // 著		講談社
20	浜村渚の計算ノート 2さつめ: ふしぎの国の期末テスト	青柳碧人 // 著	講談社文庫 あ 118-2	講談社
21	浜村渚の計算ノート 3さつめ: 水色のコンパスと恋する幾何学	青柳碧人 // 著	講談社文庫 あ 118-3	講談社
22	浜村渚の計算ノート	青柳碧人 // 著	講談社文庫 あ 118-1	講談社

修学旅行「めんそーれ <沖縄>宮古島 修学旅行」のブックリスト

	書名	著者名	叢書名	出版社
1	ウチナーのうた	藤田正 // 編		音楽之友社
2	南の島の星の砂	Cocco // 著		河出書房新社
3	沖縄コンパクト事典	琉球新報社 // 編		琉球新報社
4	沖縄の友への直言	伊藤嘉昭 // 著		高文研
5	いのちの重さ伝えたい	真鍋和子 // 著		講談社
6	ひめゆりの沖縄戦	伊波園子 // 著		岩波書店
7	ひめゆりの少女	宮城喜久子 // 著		高文研
8	カジムヌガタイ	比嘉憑 // 著		講談社
9	沖縄的人生	上野千鶴子 // 著		光文社
10	沖縄スタイル	天空企画 // 編		光文社
11	ヤマトンチュのための沖縄音楽入門	金城厚 // 著		音楽之友社
12	うりひゃー! 沖縄	アジア光俊 // 著		光文社

	書名	著者名	叢書名	出版社
13	お笑い沖縄ガイド：貧乏芸人の うちなーレポート	小波津正光 // 著	生活人新書290	日本放送出版協会
14	旅ボン 沖縄編	ボンボヤーシュ // 著		主婦と生活社
15	OKINAWA～しあわせの 島々：井上慎也写真集	井上慎也 // 著		東方出版 大阪
16	沖縄いろいろ事典	ナイチャーズ // 編		新潮社
17	オキナワ体験ガイド 改訂第 10版	池原貞雄, 他 // 著		ユニプラン
18	沖縄チャンプルー事典	嘉手川学 // 編		山と溪谷社
19	もっと好きになっちゃった沖 縄の離島	下川裕治 // 編	癒しの国の体あたり 紀行	双葉社
20	沖縄力検定：沖縄の七十七不思 議	沖縄文化を愛する会 // 編		ジャニス
21	島田紳助のすべらない沖縄旅 行ガイドブック	島田紳助 // 著		幻冬舎
22	沖縄	昭文社	ことりっぴ 37	昭文社
23	石垣・竹富・西表・宮古島	昭文社	ことりっぴ 38	昭文社
24	こげばん沖縄ぶらり旅日記も っと	たかはしみき // 著		主婦と生活社
25	こげばん沖縄ぶらり旅日記	たかはしみき // 著		ソニー・マガジンス
26	おじいおばあが食べてきた沖 縄の元気料理：沖縄料理は「命 の薬」	西大八重子 // 著		日東書院
27	エイサーガーエー：おきなわの えほん	儀間比呂志 // 著, ゆみ Hayashi Yates // 訳		ルック
28	基本の沖縄ごはん	オレンジページ	ORANGE PA GE BOOKS とりあえずこの料理 さえ作れば 7	オレンジページ
29	沖縄三線初歩の初歩入門	門内良彦 // 著		ドレミ楽譜出版社
30	三線で聴きたい弾きたいJ-P OP BEST15	ドレミ楽譜出版社		ドレミ楽譜出版社
31	キレイ探求！宮古島。	森千紗 // 画, 友清哲 // 著	おススメ女子旅 島 シリーズ	秋田書店
32	石垣・竹富・西表・宮古島 2 版	昭文社	ことりっぴ	昭文社
33	石垣・宮古西表島 最新版	昭文社	マップルマガジン 沖縄 2	昭文社
34	南方写真師タルケンおじいの 沖縄島旅案内	垂見おじい健吾 // 著		文藝春秋
35	沖縄修学旅行 第2版	新崎盛暉 // 著		高文研
36	沖縄やんばる・亜熱帯の森	平良克之 // 写真		高文研